



01 井上スタダレ 株式会社



An illustration of a man from the chest up. He has short dark hair and is wearing a light-colored t-shirt under a blue zip-up hoodie.

複数の事業部による多角化経営を展開しており、スマレ事業部では、国の伝統的工芸品「大阪金剛簾(すだれ)」や時代にマッチしたインテリア簾など幅広い商品の取扱いを、継手事業部では、簾の塗装技術の応用から発展した継手部品(給水・給湯用配管を繋ぐ部品)の製造・加工等を行っています。また、2018年に海外と販売契約を結んで立ち上げた建材事業部では、スケートボードのコースを自在に作る「連結・可動式ユニット」を開発しました。

〔 仕事の内容 〕



スダレ事業部は、竹や木材など簾の材料加工から織り上げ、製造、出荷まで商品加工の全工程を担います。
継手事業部は、樹脂管継手を製造する射出成形機のオペレーター業務や金屬継手内外面塗

装機の操作、製品の検査・検品等を行います。

また、技術・開発部は、各事業部の機械設備の設計・開発を始め、新商品の開発や試作品の製作を手掛けるほか、新事業のスケートボードセクションの開発・製造にも携わります。

〔職場の雰囲気〕



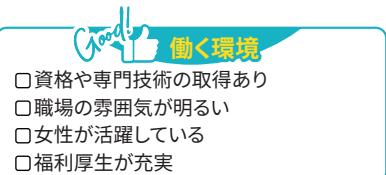
BBQ大会や忘年会など、1年を通して様々なイベントがあります。垣根なくアットホームな雰囲気で、意欲のある人にはチャンスを与えてくれます。



2019年入社
継手事業部

ものづくりに興味があり、古くから続く歴史と伝統のあるこの会社に入社しました。

最初は不安もありましたが、仕事で身についた技術・知識がDIYや簡単な身の周りの修理にも応用でき、日常生活でも役立つことが沢山あります。



- 資格や専門技術の取得あり
- 職場の雰囲気が明るい
- 女性が活躍している
- 福利厚生が充実

ココがSUGOI

スタレ事業部と総合事業部で使用する生産機械及び自動検査機については、自社内で設計・開発を行っています。他社との差別化を図るため、製品の特許取得や、技術や商品の開発体制を強化することで、商品化や品質改善のスピードアップが実現可能となりました。また、当社開発のスケートボードセクションは、東京五輪で金メダルを獲得した選手の練習拠点となっているスケートパークでも採用されており、選手たちの活躍を支えています。

■ 企業情報

📍 河内長野市天野町1014-1
📞 0721-53-2581
✉️ nakao@sudare.co.jp



創業 1916年

資本金 1,080万円

従業員数 67名

平均年齡 43歲

